



ラテンアメリカとカリブ海諸国の 生活水準の向上へ

投資家様向け資料2017

米州開発銀行 (INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK)



目次

1. IADBの概観
2. IADBの財務体質の強さ
3. IADBの資本市場における活動

1. IADBの概観

- 2. IADBの財務体質の強さ
- 3. IADBの資本市場における活動



IADB の概観

Inter-American Development Bank (IADB/米州開発銀行)について



IADB 本部 (米国・ワシントン DC)

- 1959年に創設された多国間開発金融機関
- IADBのミッション
持続可能で気候変動問題に対応した形で、貧困や所得格差削減の取り組みを支援することにより、ラテンアメリカとカリブ海諸国の生活を改善する。
- IADBは、融資、保証、助成金や技術支援を通じ、ラテンアメリカおよびカリブ海諸国におけるソブリン及び民間セクターのプロジェクトやプログラムの資金を提供している。
- 48の出資国が保有 – 26のラテンアメリカ及びカリブ海諸国と22の非借入国
- ワシントンDCに本部を置き、4大陸に2,000人の従業員を擁する。
- IADBの債券は、信用格付けがトリプルA (AAA/Aaa/AAA)、見通し＝安定的; 1962年以降トリプルAの格付け

IADB の概観

IADB グループについて



IADB (AAA/Aaa/AAA)

米州開発銀行 (IADB)
設立1959

通常資本(OC)

- 借入れ及び資本を財源
- 各国政府(ソブリン)に融資、保証及び技術協力を提供

特別事業基金(FSO)

- 借入れ及び資本を財源
- ドナーから拠出された資金
- 各国政府(ソブリン)(低所得国)に融資を提供

無償資金ファシリティ

- 事業全額について資本を財源
- IADBからの年次条件付資金の移転
- ハイチへの資金提供

IADB 債の
発行体

IIC (AA/Aa1/AAA)

米州投資公社 (IIC)
設立1984

- 借入れ及び資本を財源
- 民間企業に融資、保証及び資本拠出(出資)を提供

IIC 債の
発行体

MIF

多国間投資基金
設立1993

- ドナーから拠出された資金
- 零細・小企業に資本拠出(出資)、無償資金、及び小額融資を提供



IADBの概観

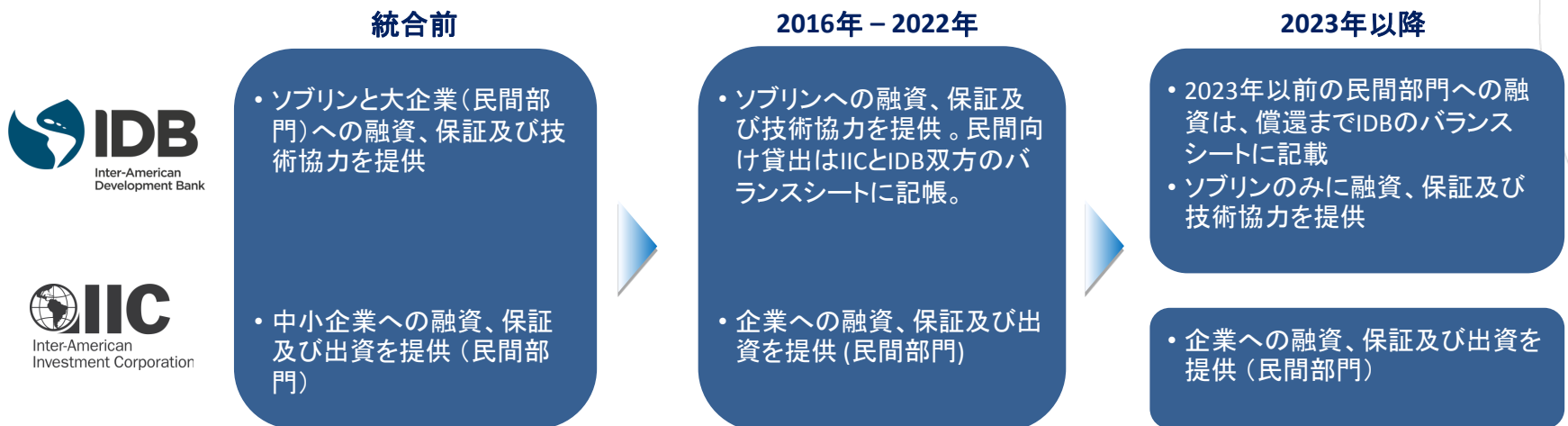
最近の動向について

2016年に総務会は、2017年1月1日より、特別事業基金(FSO)のすべての資産および負債をIADB本体に移管する提案を承認した。

- 移管により、IADB本体に約52億米ドルの追加資本が入り、財政体質が強化される。

2015年に総務会は、IADBグループの民間部門の統合を承認:

- IADBの民間部門 (Structured and Corporate Finance (SCF) 部門、Opportunities for the Majority (OMJ) セクター) 及び、IADBグループの米州投資公社(IIC) のオペレーションを新IICに統合。
- 統合による効率性向上、シナジー効果により、民間部門活動の開発効果を最大化することが目的。
- IICの20.3億米ドルの増資: $\left\{ \begin{array}{l} 13.05\text{億米ドル: 加盟各国からの出資 (2016年から2023年まで)} \\ 7.25\text{億米ドル: IADBからの資本移転 (2018年から)} \end{array} \right.$



1. IADBの概観
- 2. IADBの財務体質の強さ**
3. IADBの資本市場における活動



IADB の財務体質の強さ

IADBの強固なトリプル-A 格付け

格付機関	格付け期日 ¹	長期格付け	短期格付け	見通し
スタンダード & プアーズ	16年7月28日	AAA	A-1+	安定的
ムーディーズ	17年3月17日	Aaa	P-1	安定的
フィッチ	17年3月1日	AAA	F1+	安定的



IADB の債券：1962年以降一貫してトリプル -A格付け

格付けの理由

強固な資本

高品質な貸出債権（「優先的に弁済を受けられる地位」Preferred Creditor Treatment）

慎重な財務管理

¹ 日付は最新の格付レポート

IADB の財務体質の強さ 貸借対照表の構造

USD 1133

数値は億米ドル単位

流動資産¹
USD 279

純融資金額³
USD 814

未収金及びその他の資産
USD 40

総資産

借入金²
USD 803

未払金及びその他の負債
USD 65

払込資本 USD58

内部留保
USD207

総資本
USD 265

負債及び資本

数値の合計は端数値の四捨五入の結果合致しないことがある。

¹ 決済未了の売買債券は含まない。

² スワップ前の金額。

³ 貸倒引当金差引後の金額。

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2016年12月31日時点のものです。



IADB の財務体質の強さ

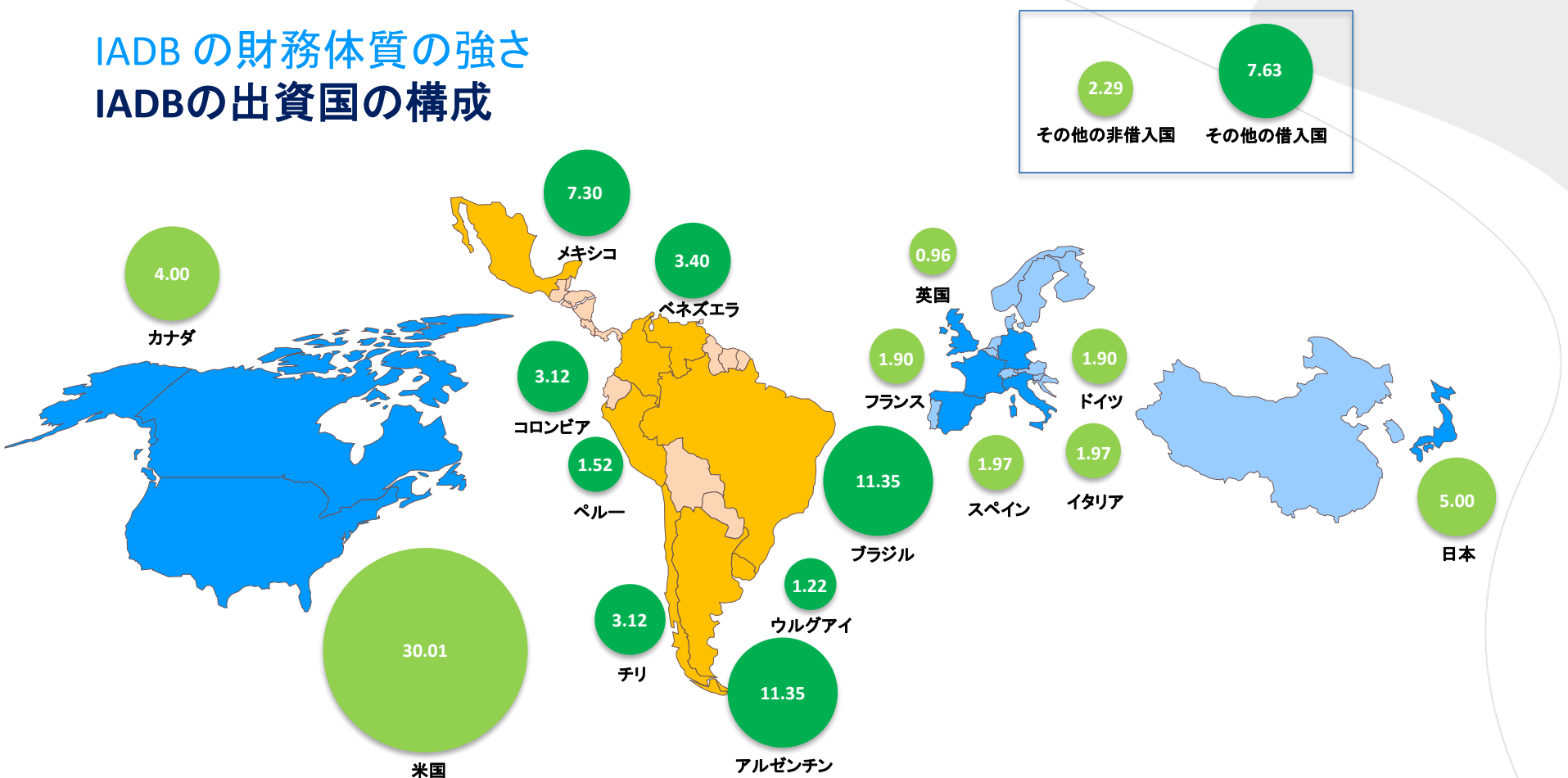
IADB の資本構成

- IADBは、1959年以降9回増資を実行。
- 2012年の総務会に採決された9回目の増資は、本行の歴史上最大である – 通常資本の700億米ドル(払込資本/Paid-in capital は17億米ドル)の増資の払込は、2012年以降5年間で行われた。
- 請求払資本は、借入債務を履行する為にのみ要求できる。IADBはこれまでに請求支払い資本の請求実績はない。

2016年 12月末時点		
払込資本 ¹ (Paid-in Capital)	USD	58億米ドル
請求払資本 (Callable Capital)	USD	1649億米ドル
応募済総資本	USD	1707億米ドル

¹加盟国からの出資金および受取金の正味価額。

IADB の財務体質の強さ IADBの出資国の構成



■ トップ8 非借入国 ■ その他の非借入国

オーストリア、ベルギー、中国、クロアチア、デンマーク、フィンランド、イスラエル、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スロベニア、韓国、スウェーデン、スイス

■ トップ8 借入国 ■ その他の借入国

バハマ、バルバドス、ベリーズ、ボリビア、コスタリカ、ドミニカ共和国、エクアドル、エルサルバドル、グアテマラ、ガイアナ、ハイチ、ホンデュラス、ジャマイカ、ニカラグア、パナマ、パラグアイ、スリナム、トリニダードトバゴ

49.99
%

総投票権数に
占める割合
(非借入国)

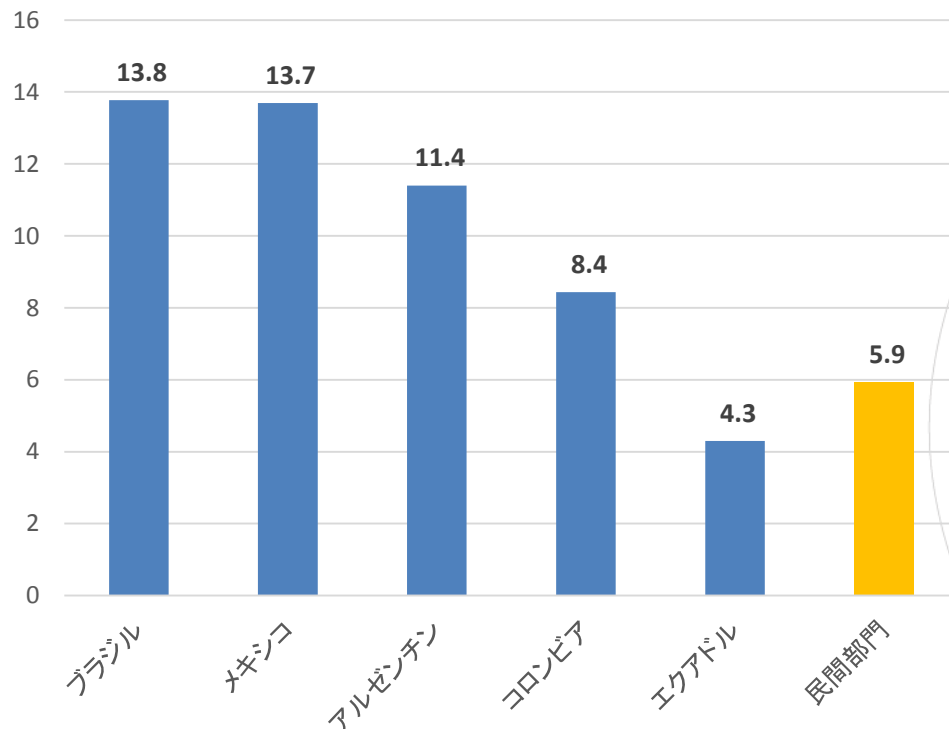
50.01
%

総投票権数に
占める割合
(借入国)

IADB の財務体質の強さ 貸出債権の高品質

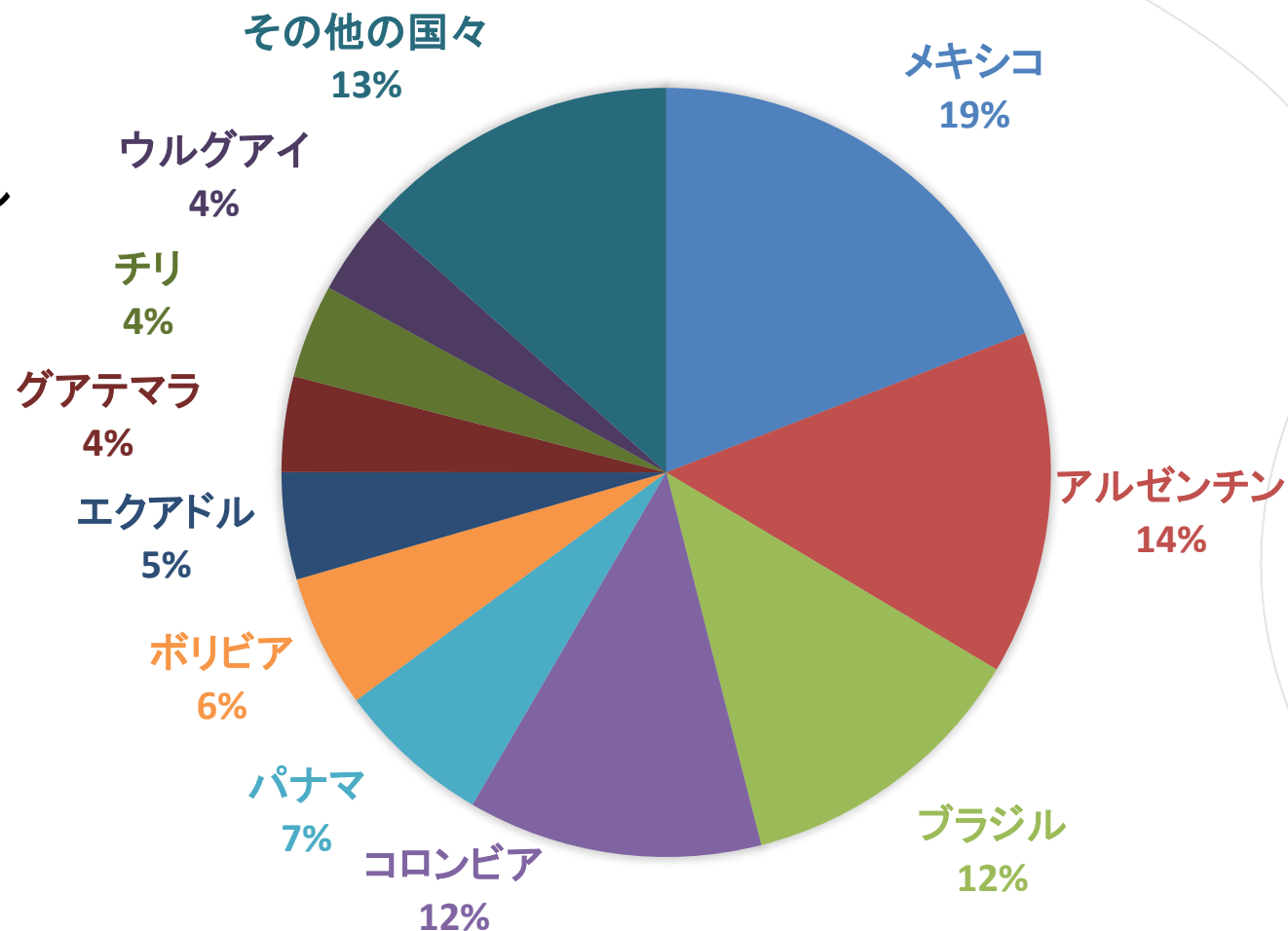
- ソブリン債権に対し、IADBはこれまで一度も繰延べも償却も行っていない。
- 「優先的に弁済を受けられる地位」 (Preferred Creditor Treatment) が借入国から認識されている。
- 借り入れ限度枠制度の導入 (ソブリン融資について1カ国の借り入れに限度を導入)。
- 破綻債権 (impaired loans) は融資ポートフォリオの0.6% (2015 は 0.6%)。これらは、全てノン・ソブリンの融資に関連。
- 貸出スプレッドを財務ポリシーに従って毎年調整。調整後のスプレッドは、既存および新規に承認される借入国へのソブリン保証融資に適用。

2016年度 ソブリン及び民間部門(政府保証なし)の貸付残高
トップ5 (10億米ドル)



IADB の財務体質の強さ 2016年の国別融資承認額

▶ 2016年には、
169の融資案件・
合計10.7億米ドル
を承認。



小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2016年12月31日時点のものです。

IADB の財務体質の強さ

IADBの融資ターゲット・5つの主要分野

インフラ整備

運輸交通
上下水道等



社会的サービス

健康
教育
住宅整備



気候変動への対応

再生可能エネルギー
エネルギー効率化
環境持続可能性



制度構築

金融/資本市場改革
財政/税制改革



地域統合

貿易振興
国境を越える投資促進



IADB の財務体質の強さ

典型的な融資サイクル

プロジェクトの プロポーザル

- 借入者が、詳細にわたるプロジェクトのプロポーザルをIADBに提出する
- プロポーザルは、次の事柄を含む：
 - 開発の効果
 - 予想される環境リスク、インパクト、及び女性、先住民へのインパクトに関する影響評価
 - 予想されるリスク/負のインパクトを軽減するために講じられる方策

事前評価

- IADBは、次の事柄を考慮しつつ、プロポーザルを事前に評価する：
 - 借入者が融資契約の下で財務上の義務を履行できるだけの能力を有しているか
 - 技術的、経済的、及び開発上の価値

プロジェクトの 承認

- 理事会においてプロジェクトの承認を求める

実施

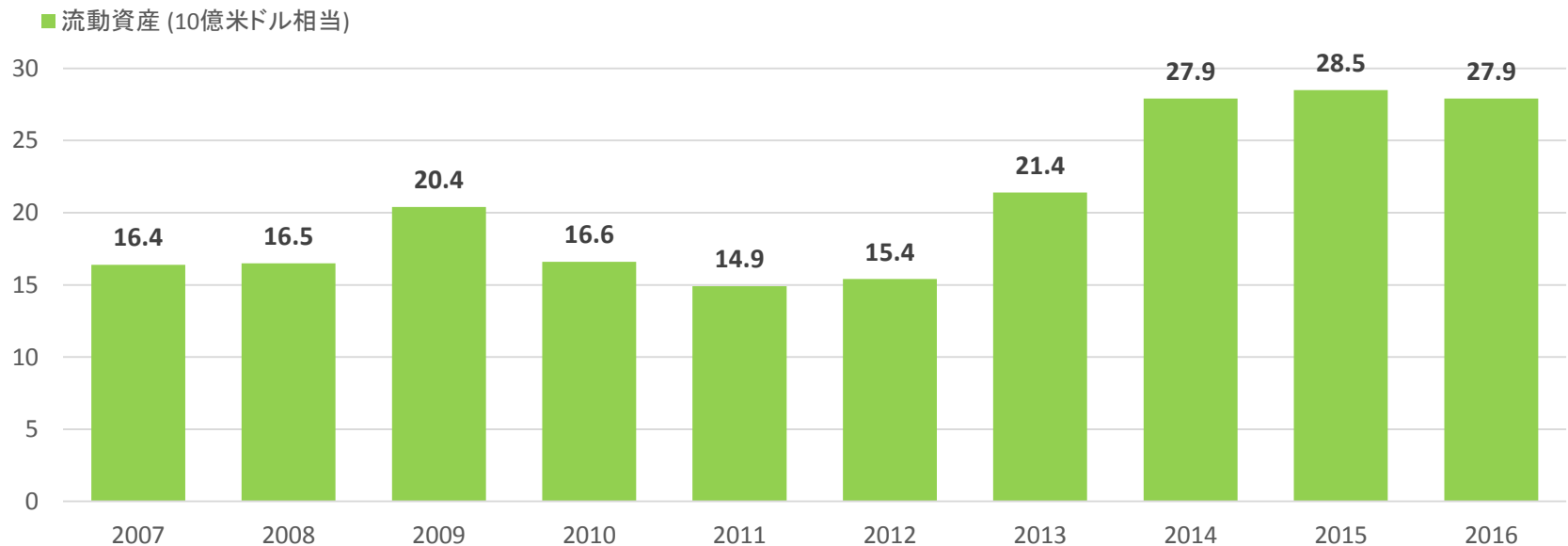
- プロジェクトの目的が達成され、貸出資金が企図された通りに適正に使用されることを確保するため、IADB の職員がプロジェクトの進捗を精査、IADBの各ポリシーの遵守状況を監視する

事後評価

- IADB内の独立ユニット—評価・監視室—が融資案件を評価、プロジェクトがどれだけ目的を達成しているか決定する
- 評価結果は、直接理事会へ報告される

IADB の財務体質の強さ 主要な財務リスク管理ポリシー

- 今後12か月間の債券の償還と融資実行に十分な流動資産(*ヘアカット後)を保持
- 目的: 各種リスク制約の下、リスクとリターンのバランスを取りながら、資本を維持すること
- 投資対象は、AA格付以上の格付を有する政府、サブソブリン、政府関連機関、企業債務; AAA格付の国際機関、資産及び不動産担保証券; A格付以上の銀行債務
- 流動資産の金利決定の仕組みを原資である負債の金利決定のしくみにあわせる



IADB の財務体質の強さ 借入れ

- 借入許容度(Borrowing Capacity)に関するポリシー: 純借入金¹の規模を、非借入加盟国(米国、カナダ、日本、およびその他域外メンバー)の応募済み請求払資本の金額までに制限。
- 1年以内に到来する債務償還額は、債務残高の25%以内に制限。
- IADBの設立憲章上、資産サイドと負債サイドで通貨をマッチングさせることを要求。
- デリバティブ(為替スワップおよび金利スワップ)は望ましい通貨構成および金利構成を達成するために経済的ヘッジの目的で使用。スワップ相手先として許容する最低格付けは、A3/A-。差額ベース決済(netting)と担保受入れにより、信用リスクを軽減。

¹「純借入金」(“Net Outstanding Debt”)は、借入金(スワップ後)に調印済保証額を加えた額から、特別準備金を含む適格流動資産(スワップ後)を差し引いた額と定義されている。

1. IADBの概観
2. IADBの財務体質の強さ
- 3. IADBの資本市場における活動**

IADB の資本市場における活動

IADBの資金調達戦略

目 的

- 適正な調達規模
- 投資家の多様性
- 適切な費用効率

戦 略

- 大規模なグローバル・ベンチマーク債の発行
- 戦略上重要な市場をターゲットにした債券発行
- 特定の需要分野をターゲットにしたMTNプログラムによる起債

ゴール

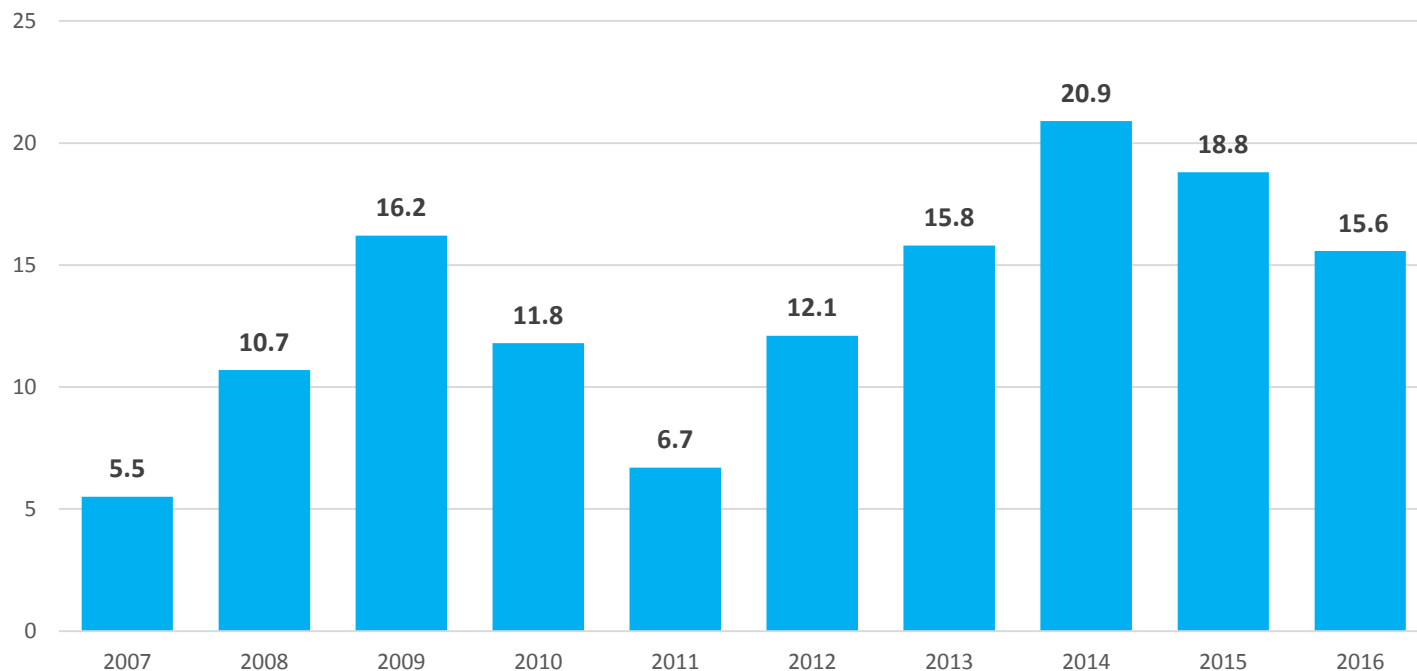
- 透明性の高い価格評価プロセスを通じ公正な価格でベンチマーク債を発行
- 引受証券会社の支援を得て発行市場において多様な投資家層への安定的な販売供給を確保
- 流通市場において引受証券会社による広範な支援を獲得

2017年資金調達計画: 185億米ドル相当の債券発行を予定。
新たな債務は、米ドル債務へと転換される。

IADB の資本市場における活動

IADBの資金調達プログラムのハイライト（2007 – 2016年）

■ 資金調達規模（10億米ドル相当）



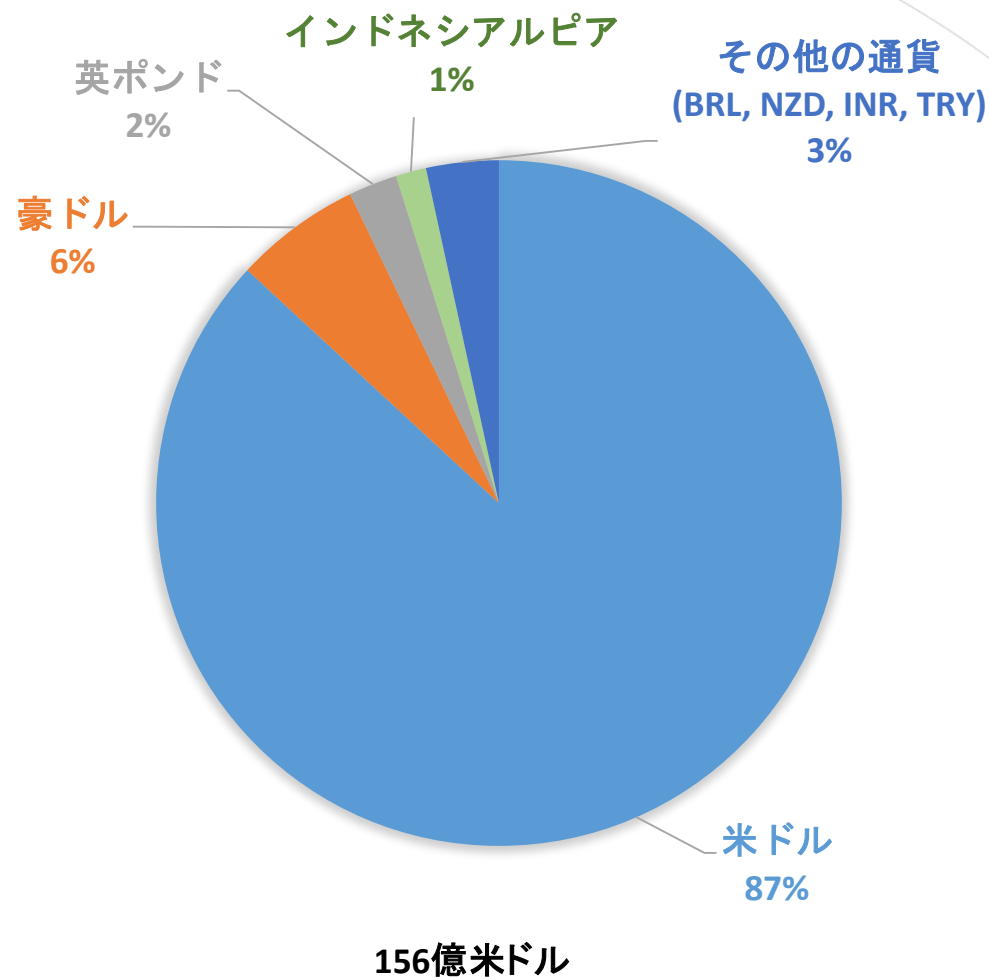
	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
資金調達規模（10億米ドル相当）	5.5	10.7	16.2	11.8	6.7	12.1	15.8	20.9	18.8	15.6
満期の範囲（年）	1 to 20	1 to 15	1 to 10	1 to 10	1 to 30	1 to 30	2 to 10	2 to 30	2 to 10	2 to 10
発行通貨数	12	13	10	10	8	9	10	12	9	8

IADB の資本市場における活動

2016年通貨別新規債券（スワップ前）

IADBはこれまでに26種類の
通貨で発行実績あり:

AUD	BRL	CAD	CHF
CLP	COP	CRC	EUR
GBP	HKD	HUF	IDR
INR	ISK	JPY	KRW
MXN	NOK	NZD	PEN
PLN	RUB	TRY	TWD
USD	ZAR		



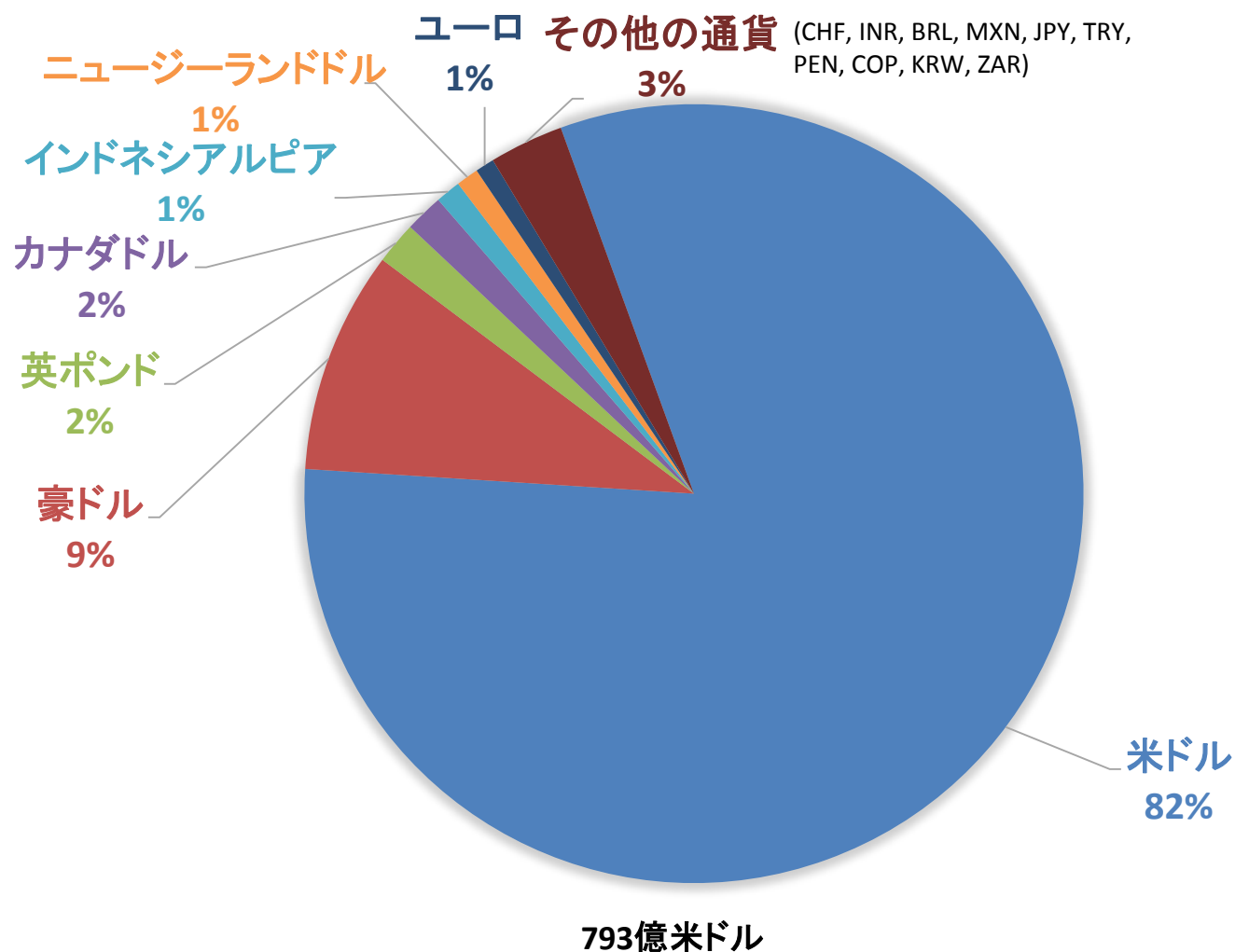
小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2016年12月31日時点のものです。



IADB の資本市場における活動 通貨別の借入残高の割合(スワップ前)



小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2016年12月31日時点のものです。

IADB の資本市場における活動 新興市場での発行実績

2017年4月末時点

[金額 (単位: 百万当該通貨)]

[クーポン]

[満 期]

	ブラジル・レアル (BRL)	50 mln	10.250%	18-May-18
		520.9 mln	7.100%	26-Jul-19
	コロンビア・ペソ (COP)	14.4 bln	5.000%	21-Sep-20
		21.8 bln	4.920%	26-Jan-22
		19.4 bln	5.400%	27-Feb-25
	インドネシア・ルピア (IDR)	325.0 bln	8.000%	11-Jun-18
		1.75 tln	7.350%	12-Sep-18
		250.0 bln	7.000%	4-Feb-19
		1.00 bln	9.500%	15-Apr-19
		65.0 bln	6.380%	5-Aug-20
	インド・ルピー (INR)	4.7 bln	5.400%	27-Nov-17
		1.1 bln	5.300%	27-Sep-19
		4.7 bln	3.970%	20-Feb-20
	トルコ・リラ (TRY)	44.3 mln	7.180%	23-Feb-18
		40.0 mln	Zero	15-Apr-26
	南アフリカ・ランド (ZAR)	87 mln	0.500%	28-Dec-17
		270 mln	0.500%	20-Oct-26

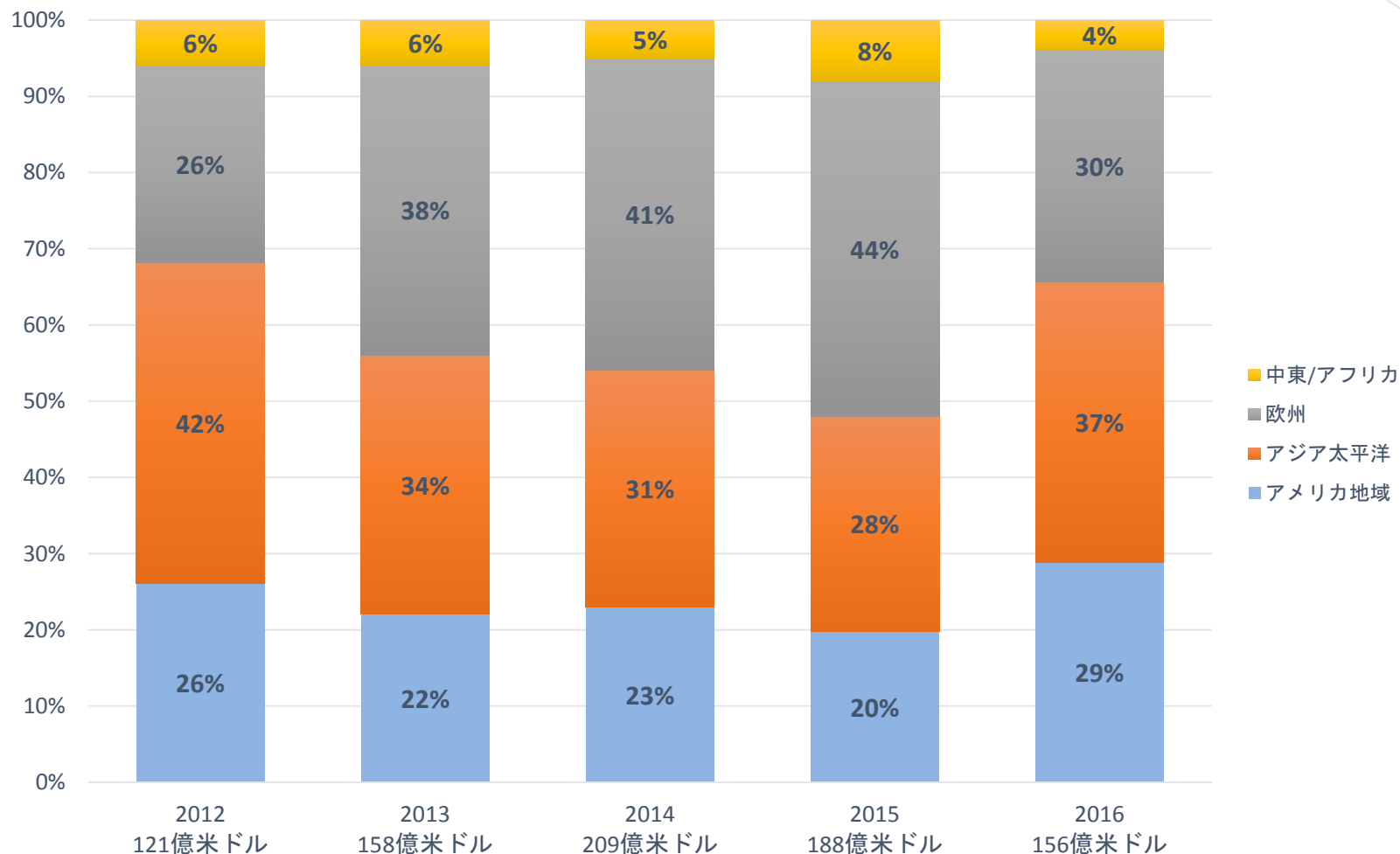
- エキスポージャーを通貨に限定することができるAAA格付の債券
- IADBのグローバル債券プログラムに基づく標準化されたドキュメント(一般的にニューヨーク法を基準)
- 通貨、発行額、償還日について投資家のニーズにあったカスタマイズ発行

WWW.IADB.ORG/INVESTORS

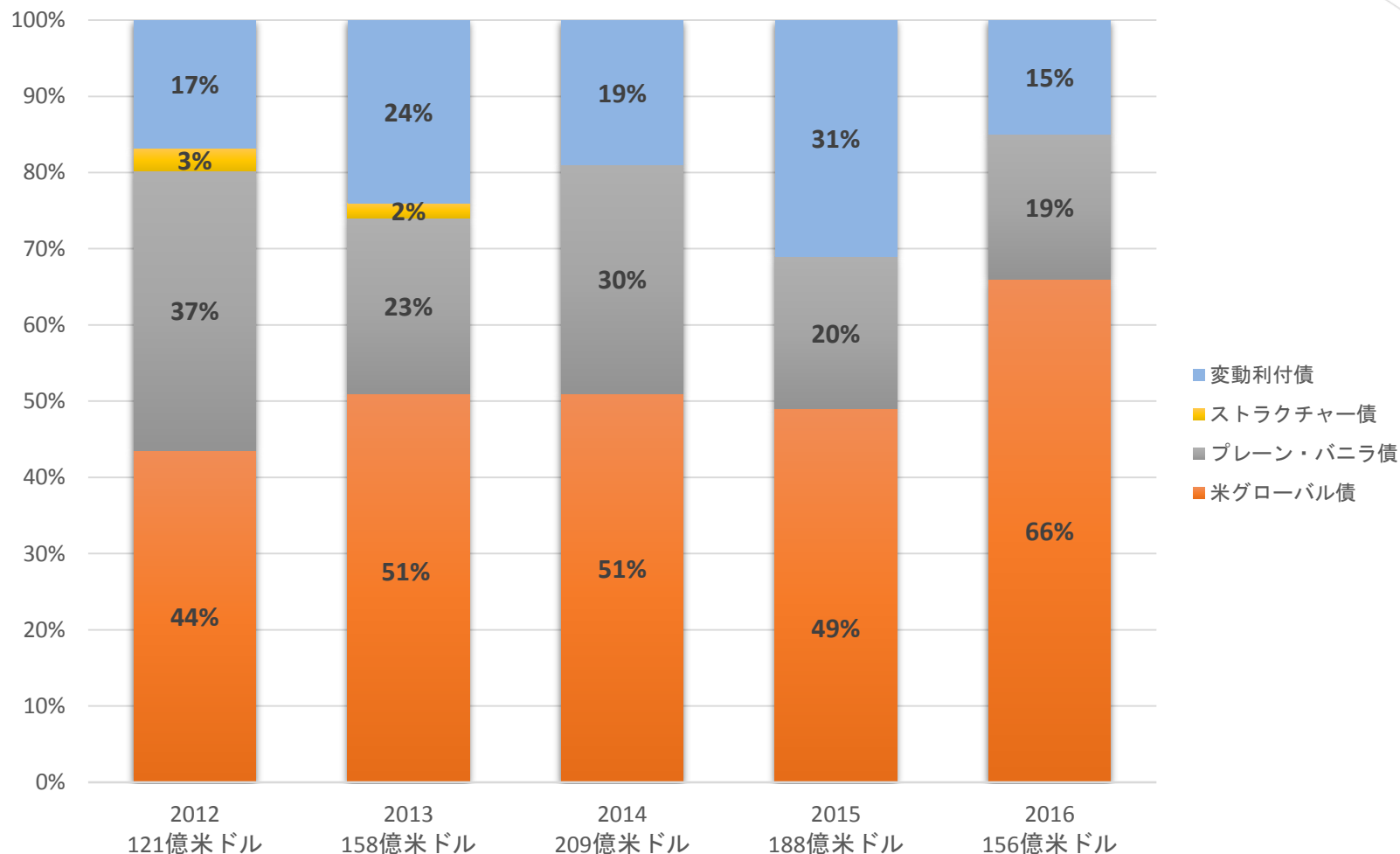
全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2016年12月31日時点のものです。



IADB の資本市場における活動 債券発行総額における地域の分布

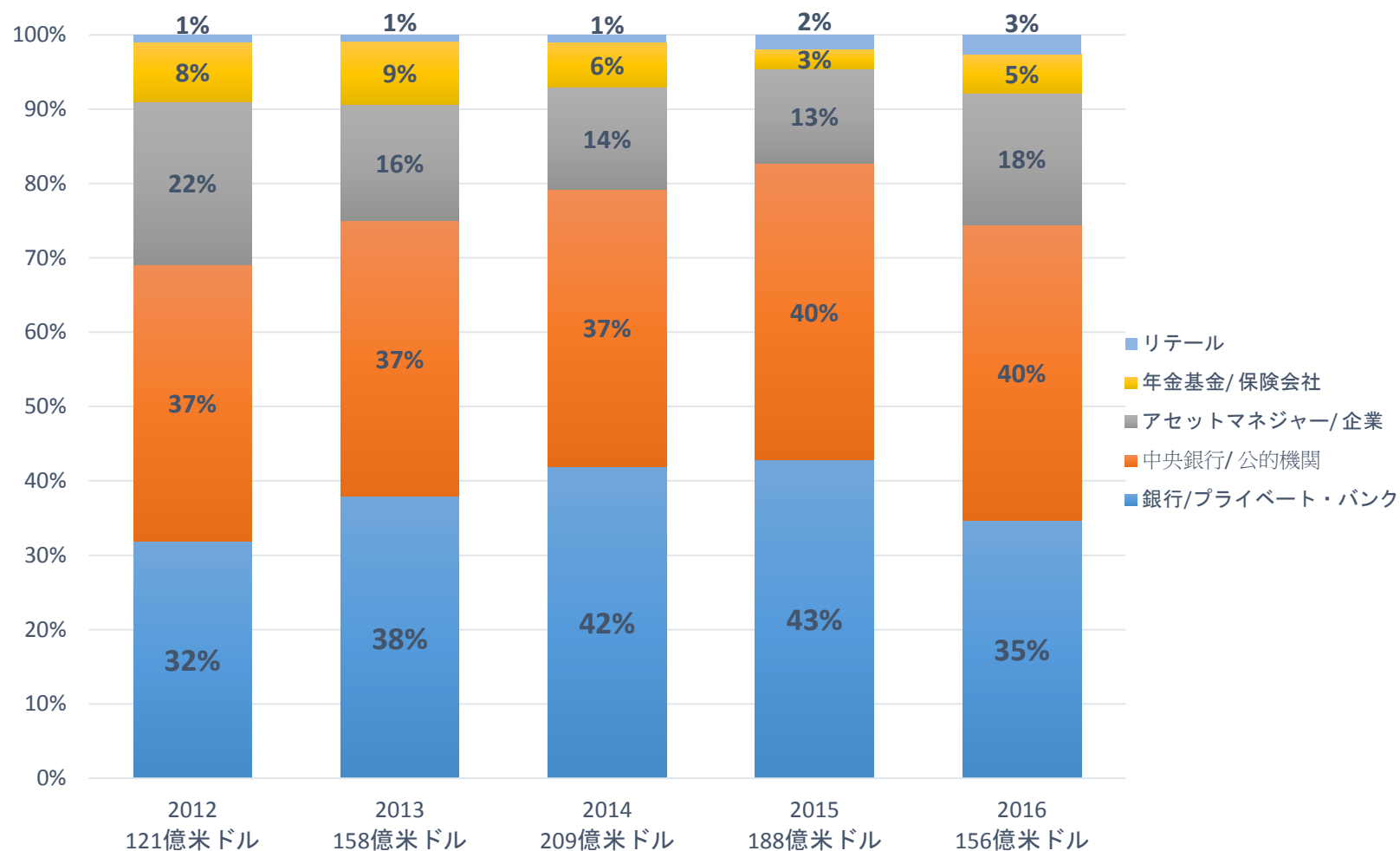


IADB の資本市場における活動 債券発行総額における債券の種類



IADB の資本市場における活動

債券発行総額における投資家層の分布



IADB の資本市場における活動

IADBの米ドル・グローバル・ベンチマーク債へのコミットメント

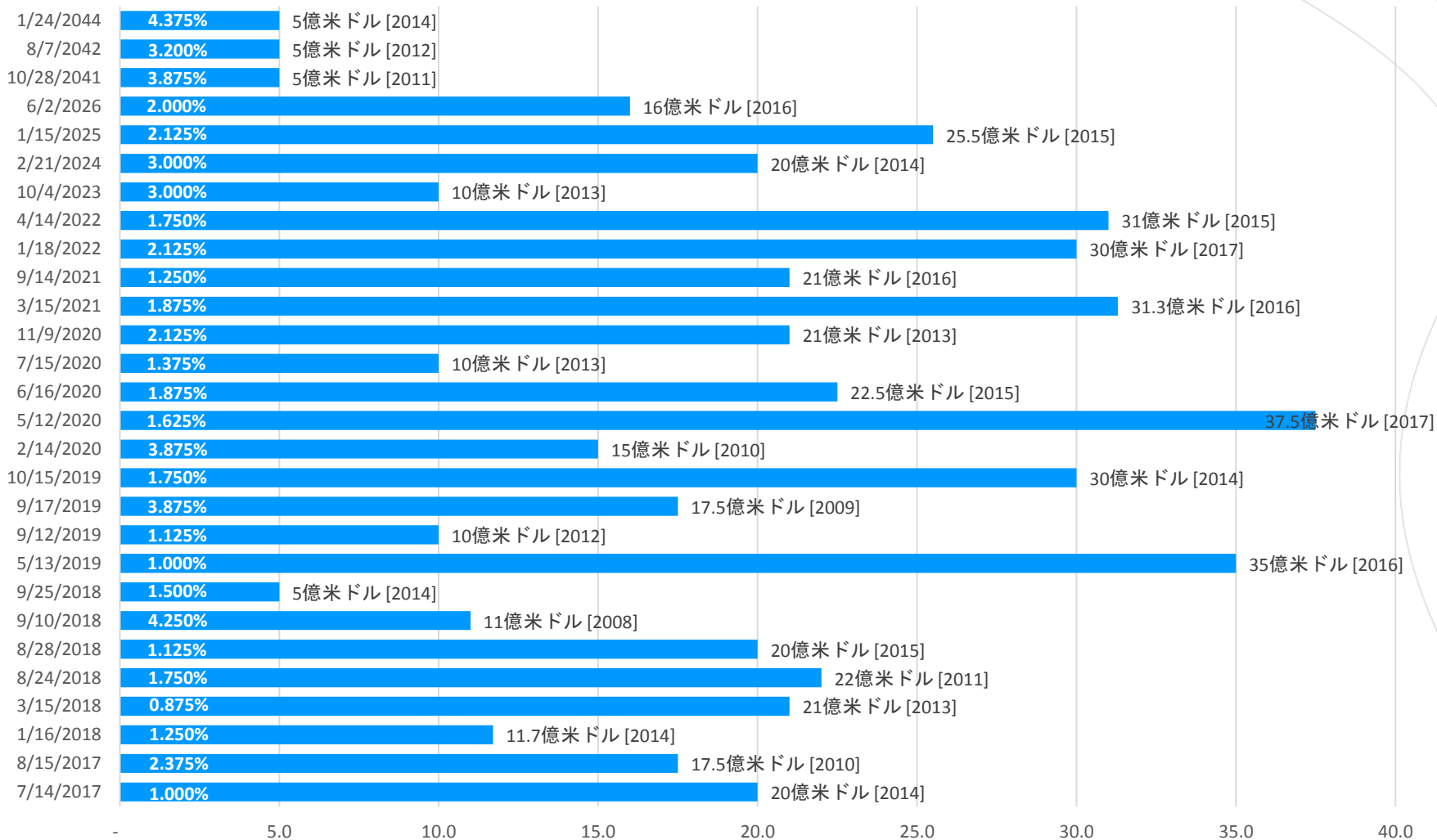
- 米ドル・グローバル・ベンチマーク債を、最低年1回発行
- 米ドル・グローバル・ベンチマーク債のイールド・カーブを維持
- ベンチマーク債の流動性を、次の方法で促進：
 - 引受証券会社からの広範な支援
 - 様々な地域での多様なタイプの投資家の開拓を通じた、投資家層の深化
 - 買戻しプログラム



IADB の資本市場における活動

IADBの発行した米ドル・固定金利ベンチマーク債

2017年4月末時点



WWW.IADB.ORG/INVESTORS

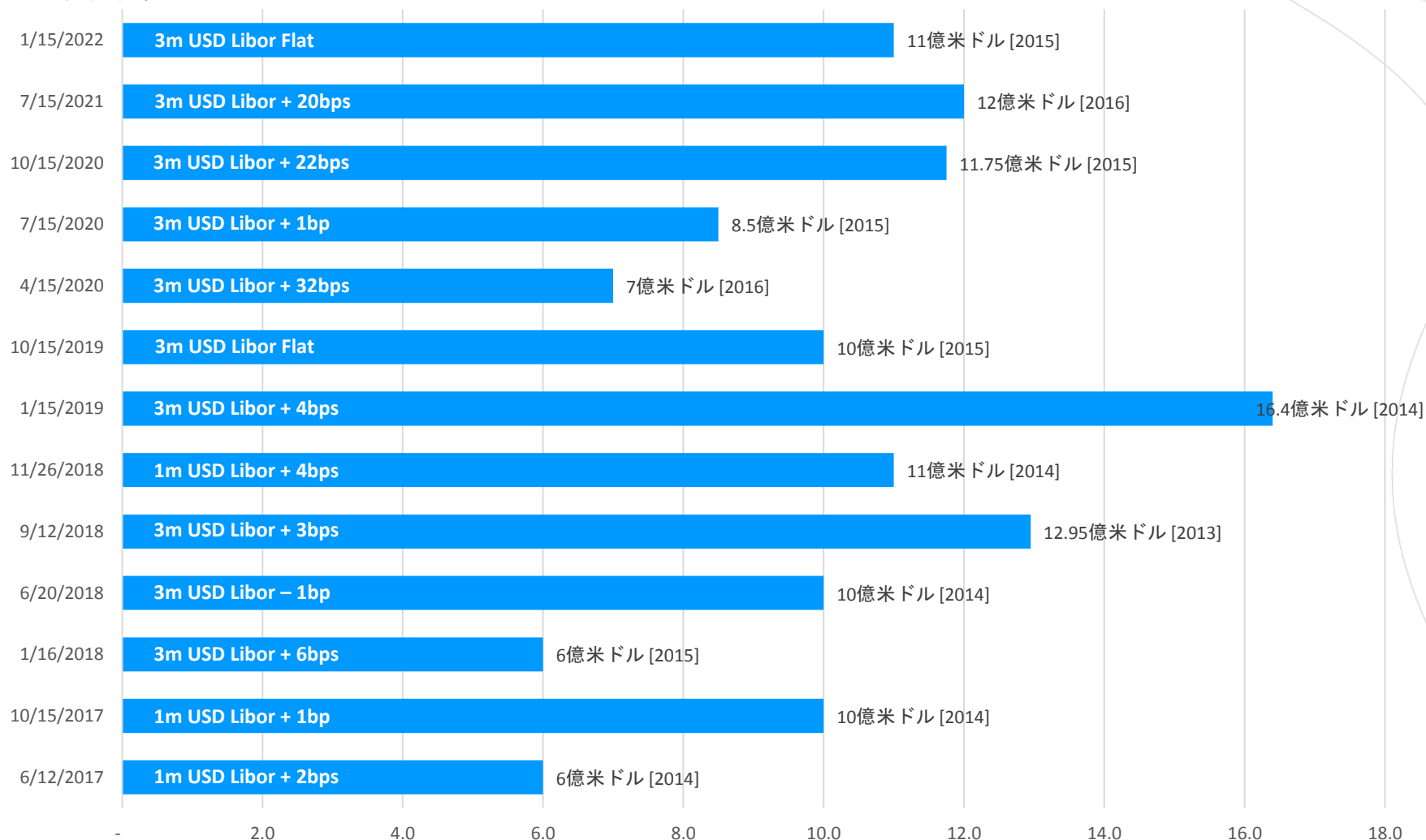
全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2016年12月31日時点のものです。



IADB の資本市場における活動

IADBの発行した米ドル・変動利付債

2016年4月末時点



WWW.IADB.ORG/INVESTORS

全ての数値は、別途表記がある場合を除き、2016年12月31日時点のものです。



IADB の資本市場における活動

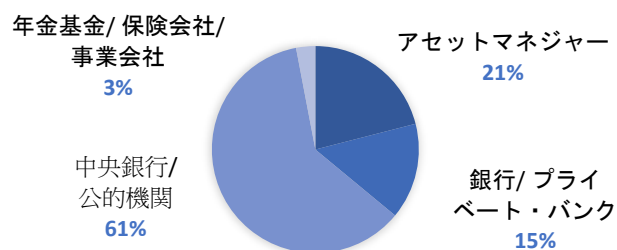
米ドル・グローバル・ベンチマーク債の事例

債券	米ドル・ベンチマーク3年債 37.5億ドル	米ドル・ベンチマーク5年債 30億ドル
発行格付け	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格設定日	2017年4月5日	2017年1月6日
決済期日	2017年4月12日	2017年1月18日
償還日	2020年5月12日	2022年1月18日
クーポン(S.A.)	1.625%	2.125%
リ・オファー・スプレッド	米3年国債 + 23.75 bps (ミッド・スワップ - 6bps)	米5年国債 + 28.2 bps (ミッド・スワップ + 24bps)
主幹事	Citi, Deutsche Bank, Nomura, RBC	BofA Merrill Lynch, BMO Markets, HSBC, J.P. Morgan
ISIN	US4581X0CX43	US4581X0CW69

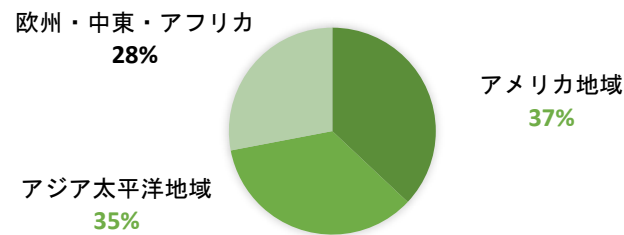
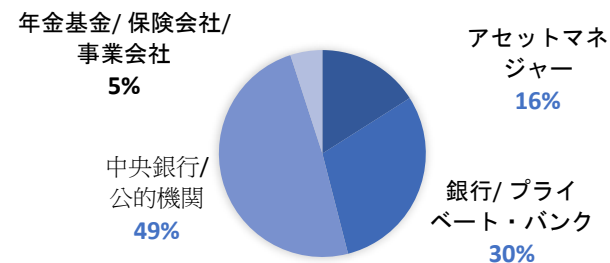
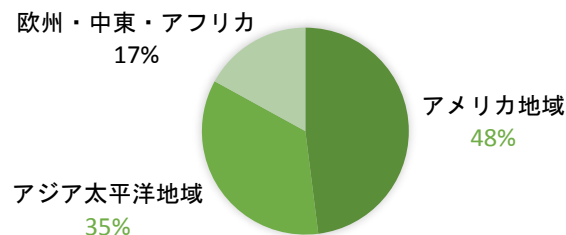
最終的な応募は88口座超から53億ドルを超えた。IADB最大の米ドル・グローバル・ベンチマーク債。

厳しい市場環境にもかかわらず、70の口座から40億ドル以上の応募があった。

投資家別分布



地域別分布



IADB の資本市場における活動

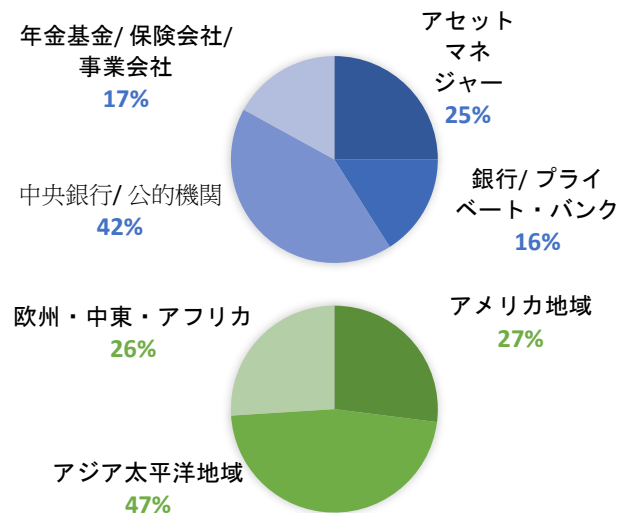
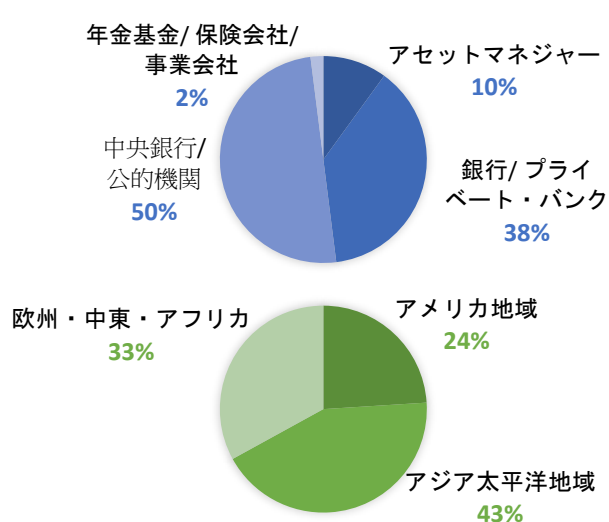
米ドル・グローバル・ベンチマーク債の事例

債券	米ドル・ベンチマーク5年債 21億ドル	米ドル・ベンチマーク10年債 15億ドル
発行格付け	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格設定日	2016年9月7日	2016年5月25日
決済期日	2016年9月14日	2016年6月2日
償還日	2021年9月14日	2026年6月2日
クーポン(S.A.)	1.250%	2.000%
リ・オファー・スプレッド	米7年国債 + 23.1 bps (ミッド・スワップ + 22bps)	米10年国債 + 24.3 bps (ミッド・スワップ + 38bps)
主幹事	BofA Merrill Lynch, JP Morgan, Nomura, RBC	BNP Paribas, Citi, Toronto Dominion
ISIN	US4581X0CV86	US4581X0CU04

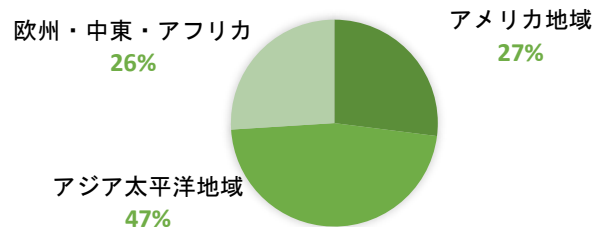
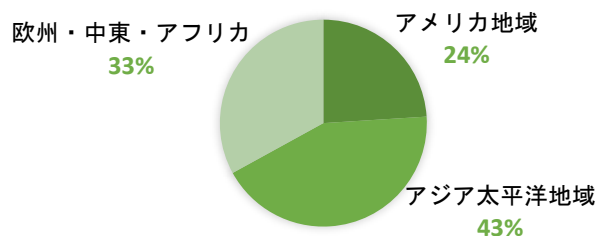
65口座から26.5億ドルを超える応募があった。

59の口座から22億ドルを超える応募があった。

投資家別分布



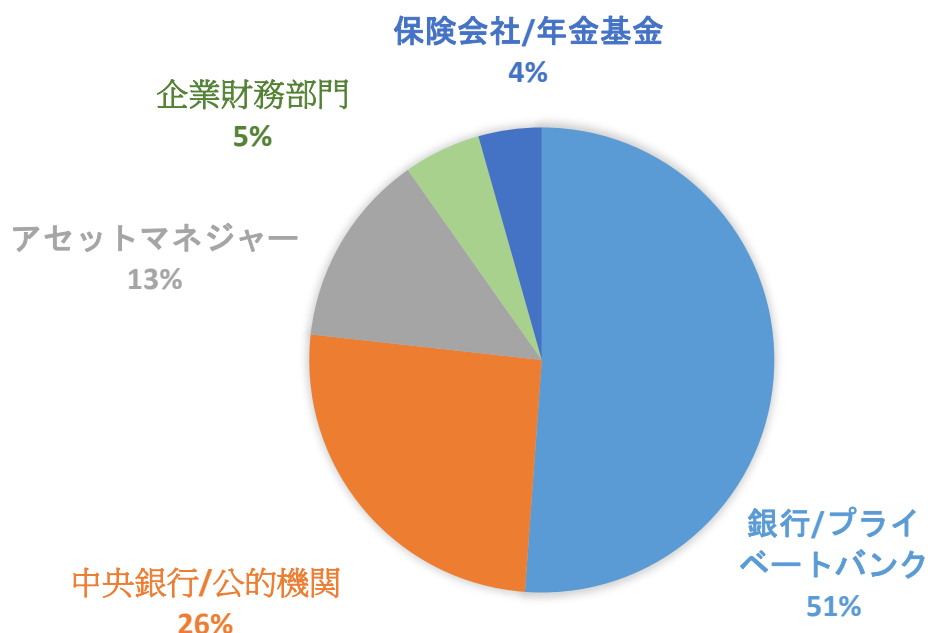
地域別分布



IADB の資本市場における活動

短期の資金調達: ディスカウント債 (割引債) プログラム

2016年 投資家別分布



格付け	A-1+ (S&P), P-1 (Moody's)
償還期限	360日以内
ドキュメント	ディスカウントノートプログラム
クリアリング	ブック・エントリー ニューヨーク連邦準備銀行経由
ブルンバーク	IADN <Go>
ロイターズ	IADB
2016年末時点の残高	5.40億米ドル
2016年の平均残高	6.20億米ドル

取引ディーラー

BofA Merrill Lynch/ バンク・オブ・アメリカ
 Barclays/ バークレイズ
 Mizuho Securities/ みずほ証券
 Morgan Stanley/ モルガン・スタンレー
 TD Securities/ トロント・ドミニオン証券
 Wells Fargo Securities/ ウェルズ・ファゴ

IADB の資本市場における活動

主な IADB 債券(非米ドル)

2017年4月末時点

[金額 (単位: 百万当該通貨)]

[クーポン]

[満 期]



豪ドル
AUD

1,225 mln	3.500%	26-Sep-17
1,000 mln	3.750%	09-Oct-18
1,100 mln	6.500%	20-Aug-19
1,550 mln	3.250%	07-Feb-20
790 mln	6.000%	26-Feb-21
250 mln	2.700%	18-Aug-21
1,625 mln	3.750%	25-Jul-22
500 mln	4.000%	22-May-23
1,000 mln	4.750%	27-Aug-24
695 mln	2.750%	30-Oct-25
240 mln	4.250%	11-Jun-26
415 mln	2.500%	14-Apr-27



カナダ・ドル
CAD

300 mln	1.875%	20-Mar-20
1,000 mln	4.400%	26-Jan-26



スイス・フラン
CHF

100 mln	2.450%	19-Mar-19
400 mln	2.750%	15-Apr-19



英ポンド
GBP

450 mln	1.250%	15-Dec-17
250 mln	1.125%	17-Dec-19
250 mln	0.625%	15-Dec-21



メキシコ・ペソ
MXN

6,700 mln	7.500%	05-Dec-24
-----------	--------	-----------



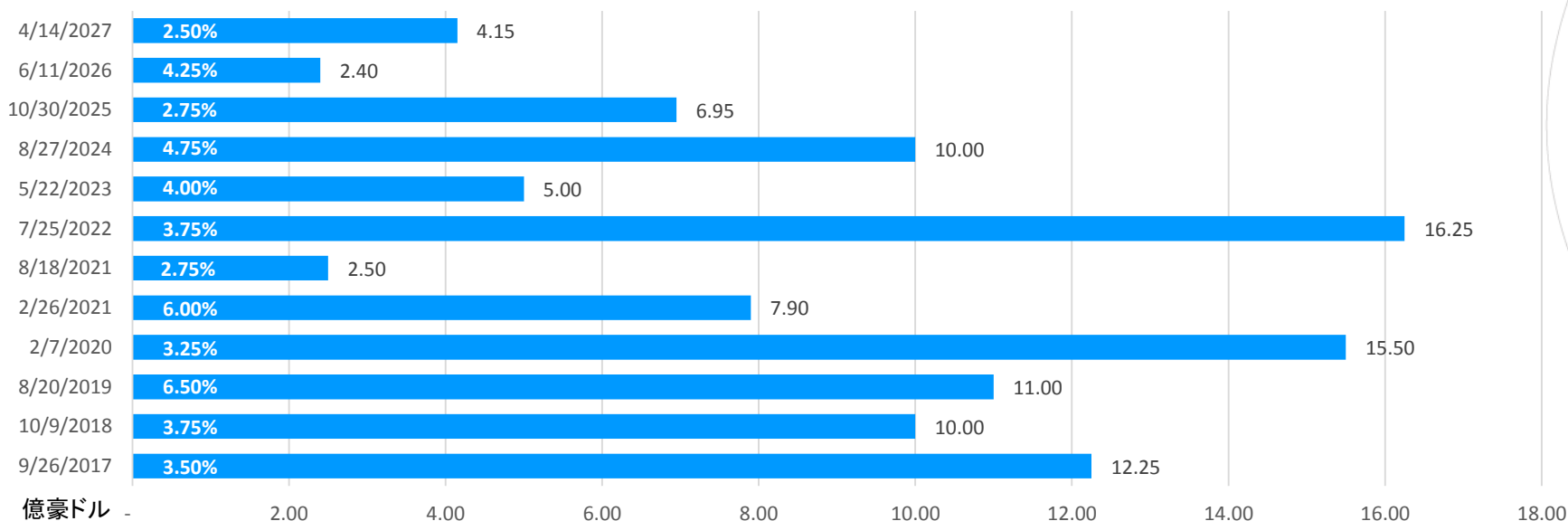
ニュージーランド・ドル
NZD

660 mln	6.000%	15-Dec-17
100 mln	6.250%	15-Dec-17
300 mln	3.500%	15-May-21

IADB の資本市場における活動

豪ドル資本市場における IADB

- 豪ドル(AUD)は、IADBにとって戦略的市場。
 - IADBは、2001年以降豪ドル建債を起債、年限も2年から15年までと多様。
- IADBの豪ドル市場へのコミットメントは、実績に反映されている。
 - 2017年4月末時点のカンガルー債の残高: 104億豪ドル
- IADBの豪ドル債は、豪国債と比較し、魅力的な利回り。
- 豪中銀(RBA)のレポ対象債券。
- UBS スーパー・ソブリン・インデックスに組み込まれている。



IADB の資本市場における活動

IADB債券：サステナビリティのための投資

- ラテンアメリカ・カリブ海地域の長期的な経済成長と貧困・不平等の削減は、社会包摂（ソーシャル・インクルージョン）と持続可能な環境の、両方の発展にかかっている。
- IADBは、人々や環境資源に対するリスクやネガティブな影響を最小化しつつ、環境や社会に対するポジティブな効果の最大化を図る。
- IADBは2つのサステナビリティ（持続可能性）に関する格付機関により格付を付与されている：
 - 2015年にoekom research AG社はIADBを最良（Prime）に格付。
 - 2011年にSustainalytics社はIADBに73ポイント（100ポイント中）の評価を与える（評価を受けた80の金融機関中3位）。
- 詳しくはウェブをご覧ください：

www.iadb.org/sustainability



ラテンアメリカ・カリブ海地域への投資を通じ、環境および社会的サステナビリティ（持続可能性）を確かなものに

IADB の資本市場における活動 私たちの活動におけるサステナビリティ



- **IADBは気候変動や環境の持続可能性への取り組みに投資:** 2015年のIADBの総融資額107億ドルの内、35%が環境の持続可能性、気候変動への取組み、再生可能エネルギーを対象としたプロジェクトに向けられ、2015年までの目標である25%を上回る。
- **セーフガードの実施を通じたプロジェクトバリューの向上:** 環境・社会的なリスクの高いプロジェクトの89%が十分な保護・緩和策の適用を評価されており、2015年までの目標である85%を上回る。
- **持続可能なインフラのための新たな戦略とビジョンを実行:** 固定資産としてのインフラから、人々のためのサービスとして計画、構築、維持されるインフラへの移行。
- **持続可能性の課題をサポートするイニシアティブ:** 生物多様性とエコシステムの評価を統合したIADBの「新興・持続可能都市イニシアティブ (Emerging and Sustainable Cities Initiative)」は、2015年に国連気候変動枠組み条約 (UNFCCC) の「変化をもたらす灯台賞」を受賞。
- **ジェンダーとダイバーシティの向上:** ジェンダーに関係した開発効果や、性を分けた開発指標をプロジェクトに取り入れることで、プロジェクトによる恩恵が性別、人種、民族に関係なく享受されていることを確認。

ラテンアメリカ・カリブ海地域への投資を通じ、環境および社会的サステナビリティ(持続可能性)を確かなものに

IADB の資本市場における活動

IADB本部でのサステナビリティ活動



- 日々の銀行業務の管理、銀行組織としての環境負荷の管理と報告、教育および意識向上のための継続的活動を目的とし、IADBは**コーポレート・サステナビリティ・プログラム**を策定。
- “**カーボン・ニュートラル(carbon-neutral)**”達成へのコミットメントを継続：IADBは2007年以来、米国環境保護庁(EPA)グリーンパワー・パートナーシップ・プログラム(GPP)から100%グリーンパワー購入者として認証されている。
- 広範囲にわたる**ボランティアおよび意識向上プログラム**を策定：2015年に当行の「地域コミュニティとの関係育成プログラム」では261名のボランティアを動員し、一連のキャンペーンを実施し、地域プロジェクトを推進。
- **50以上もの地域団体と提携**：助成金、ボランティア活動、余剰備品の寄付、技術的支援を通じて、地域団体と提携。
- 職場における**多様性と包摂**の重視：2016年にIADBはEDGE認証を取得しました。EDGE (Economic Dividends for Gender Equality) は、男女平等の主導的な世界認証基準であり、男女間の経済的(賃金、昇進、採用、訓練等)平等に関する企業のコミットメントを測定しています。

近隣コミュニティを支援し、社員の可能性を最大化し、私たちの環境負荷(footprint)を最小限に抑える

IADB の資本市場における活動

教育・若年層支援・雇用支援(EYE)ボンドのフレームワーク

1. プロジェクトの適格要件 - IADB は人的資本の開発に関して、幼年期の保育から正規の小・中・高等学校教育、更に、職業訓練を通じ学校から職場への移行を容易にするための就労支援プログラムまでを網羅する「ライフサイクル・アプローチ」を支援する適格プロジェクトを決定。
2. 融資のスペシャリストと財務部門の連携による確立されたプロジェクト選考プロセス。
3. EYEボンドの収益は独立したサブアカウントに記録され、適格プロジェクトへの支出が追跡される。
4. 報告 - EYE ボンド・プログラムにより資金調達を受ける適格プロジェクトのリスト(関連資料へのウェブリンクを含む)は、IADB ウェブサイトの専用セクション上で毎年公表される。

詳しくはウェブをご覧ください:

www.iadb.org/investors

IADB の資本市場における活動

EYE(教育・若年層支援・雇用支援)ボンド

教育



IADB はLAC 諸国の児童・青少年に対する効果的な教育と学習を支援し、高い教育水準の促進、幼年期の発達と就学準備への投資、教育者の研修の促進、適切な学習教材の確保、学校インフラの改善、学業修了者に対する雇用・ライフスキルの提供等を行います。

若年層支援



IADB による介入は、幼年期の保育から青少年向けプログラムまでを通じて人的資本の形成を促進することを目的としており、実用的なライフスキルの取得を通じ、個人のみならず社会全体に経済的・社会的ダメージを与える危険性の高い行為に青少年が関与する可能性を低減させます。

雇用支援



雇用支援関連のプロジェクトは就労機会の改善と職能の開発を目的とする政策の策定、実施、評価を支援します。IADB が支援するプロジェクトはまた、社会保障の対象範囲や持続可能性を改善するかたわら、効率性や生産性を高めます。

IADB の資本市場における活動

EYE(教育・若年層支援・雇用支援)ボンド

主な投資家

Accion
 AP2
 韓国銀行
 Breckinridge Capital Advisors
 (株)中国銀行
 第一生命保険株式会社
 Mirabaud & Cie Geneva
 水戸証券株式会社
 日興アセット・マネジメント・ヨーロッパ
 Nordea Funds
 Praxis Intermediate Income Fund
 QBE Insurance Group Limited
 レテラ・クレア証券株式会社
 太陽生命(株)
 Threadneedle UK Social Bond Fund
 TIAA-CREF Asset Management
 United Nations Development Programme
 Zurich Insurance Group

発行総額	8.95 億米ドル (20 発行数)
発行残高 (2016年12月31日末)	8.90 億米ドル (20発行数)
EYEプロジェクト数	37
通貨	USD / 米ドル BRL / ブラジルリアル IDR / インドネシアルピア INR / インドルピー MXN / メキシコペソ TRY / トルコリラ ZAR / 南アフリカランド
満期	3, 4, 5年
フォーマット	売出債 プライベート・プレースメント グローバル・ベンチマーク
ドキュメント	グローバル債務プログラム



EYE適格プロジェクト

ベリーズ：教育の質向上（BL-1018）

課題: ベリーズ政府は過去数年間、教育を優先し多くの投資を行ってきた。しかし、児童の成績にもたらす小学校教育の効果は極めて小さい。相対的に多くの支出が行われている中で、小学校教育のこの残念な結果は、品質保証のためのガバナンス・メカニズムが欠けていることや、小学校教育の現場における教育の質が低いことなど、様々な要因で説明され得る。

目的: 小学校教育の質およびベリーズにおける教育システムのガバナンスの向上を目的とする。具体的には、(i) TEI (教員養成校) における配属前の教師の約50%に教授法のコースで研修し、小学校レベルの現職教師の46%を研修する、(ii) 小学校の校長の約37%に教育リーダーシップと管理に関する研修をする、(iii) 小・中・高等学校レベルの全ての学校でEMIS (教育管理情報システム) を開発し実施する、そして(iv) より良い経歴の教師候補を集めることである。

EYEボンド 適格要件	教育
プロジェクト 番号	BL-L1018 (2014年6月12日承認)
期待される 主な成果	プロジェクト終了時まで: - 教師候補および対象とする学校の教師のうち、科目試験について総合成績がB以上の者の割合を増やす - 校長に査定される教師の割合を増やすことで、業績評価を促進する
IADBによる 融資総額	1,000万米ドル (通常資本)
詳細	http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=BL-L1018



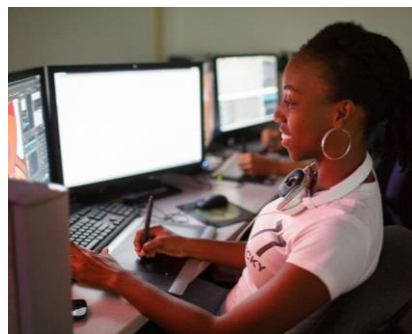
EYE適格プロジェクト

バルバドス: 将来のためのスキル(BA-L1016)

課題:バルバドスは長い間教育を重視し、技術訓練・職業教育(TVET)などの教育を無償提供している。それにもかかわらず、中・高等学校教育における生徒の5人に1人は英語で、また5人に2人は数学で不十分な成績となっており、提供される教育の質が懸念され続けている。また、多くのTVETプログラムはビジネスのニーズに合っていない。

目的:このプログラムの目的は、中・高等学校教育の質と関連性、およびTVETの効果を高めることを重視しつつ、政府の人材開発戦略を支援することである。中・高等学校教育またはその後の教育を受けた卒業生たちが、労働市場への参入やさらなる進学に必要な学業上、技術上、生活上のスキルを確実に身につけることにより、また需要主導型の研修やスキル証明への機会を拡大することにより、本プログラムは学校から就職への移行を促進し、バルバドスの若者の成功水準を向上させることを目標とする。

EYEボンド 適格要件	教育
プロジェクト 番号	BA-L1016 (2012年6月21日承認)
期待される 主な成果	プロジェクト終了時まで: ・ 職業訓練およびライフスキル研修を通し、16～24歳の若者の雇用適性を向上させる ・ 企業において、訓練を受けた有資格の従業員の数を増加させる ・ ビジネス／産業界とTVET機関との連携を強化し、需要主導型の研修プログラムを提供する
IADBによる 融資総額	2,000万米ドル(通常資本)
詳細	http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=ba-l1016



EYE適格プロジェクト

チリ: SENCEの効果を支えるプログラム(CH-L1064)

課題:チリの労働市場は生産性と公平性の点で大きな課題に直面している。このような状況に対し、チリ政府は貴重な資産を雇用・研修センター(SENCE)が実施する研修プログラムに投資している。しかし、職業訓練政策の質と妥当性、およびSENCEの組織能力は今なお低い。

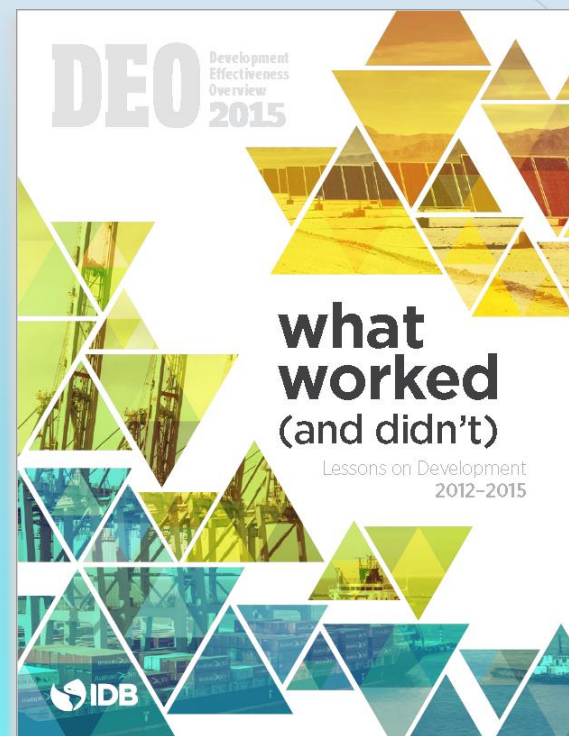
目的:この事業の目的は、生産性、雇用適性、公平性に関する労働政策の効果と効率を高めることである。現在のチリの労働市場に関連する機関の近代化が中心的な要素である。

この目的は次の3つの構成要素からなるプログラムを通して達成される。まず、(i)職業訓練および正規雇用増強のための研修に関する公共支出の効果と効率を高めること、(ii)職業訓練政策の質と妥当性を高めること、そして(iii)管理運営を改善することである。



EYEボンド 適格要件	雇用
プロジェクト 番号	CH-L1064 (2012年10月10日承認)
期待される 主な成果	プロジェクト終了時まで: - 雇用・研修センター(SENCE)の受益者で対照群より高収入になる人の比率を高める - SENCEの受益者と対照群の間にプラスの所得格差を広げる - 対照群との比較において、SENCEの受益者の正規雇用比率を高める
IADBによる 融資総額	750万米ドル(通常資本)
詳細	http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=CH-L1064

EFFECTIVENESS FOR IMPROVING LIVES



詳細:

<http://publications.iadb.org/handle/11319/6822>

生活水準向上の効果

チリ: SENCEの効果を支えるプログラム(CH-L1064)

小学校教育とテクノロジーの統合

課題: ホンデュラスは就学前および小学校教育(1年生から6年生)の普及において大きく前進し、また教育の質という課題にさらに取り組むべく、効果が期待できる対応策をとってきました。しかしながら、普及の差や、質、内部効率、教育システムにおける公平性といった問題は今なお残っています。多くの児童が、期待される知識やスキルを身につけていないと評価されました。**20%の児童が1年生を留年し、10%の児童が3年生を終えるまでの間に授業に追いつけなくなるか退学していました。**

目的: この問題に取り組むため、ホンデュラス政府はIDBと連携し、小学校教育とテクノロジーの統合プログラムを策定しました。このプログラムは、**3,700万米ドル**のソブリン(SG)融資によって資金提供され、**最貧困層が通う保育所および小学校において子どもたちの学習を向上させる**ことを目標としました。また小学校教育へのアクセスを拡大すること、教材や教師研修を提供すること、ノートパソコンやネットワーク接続といったテクノロジーを導入することを目指しました。

結果: このプログラムにより、**624箇所のコミュニティ型就学前教育センター**が設立され、備品等の設置や、教材やボランティア教師への固定給の提供がされました。また**教師たちは「遊んで学習(Play and Learn)」という誘導型の学習法についての訓練を受けました**。そして、2014年にプロジェクトが終了するまでの間に、**貧困世帯の子どもたち5,128人が新しい就学前教育センターの恩恵を受けました**。結果として、子どもたちは小学校入学という困難を乗り越える準備をより一層整えることができました。プロジェクトの初年度に就学前訓練を受けた児童に関する評価によれば、1年生の留年率は7%も下落し、プログラム目標の4%を上回りました。



融資	小学校教育とテクノロジー統合プログラム (HO-L1062)
分野	教育
融資額	3,700万米ドル

詳細:

<http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=HO-L1062>

生活水準向上の効果

ブラジル：川を生き返らせる

サン・ドミンゴス川の水質向上

課題：ブラジルのシーリングファン産業の中心地であるカタンドゥバは、サンパウロ州の自然豊かな内陸部に位置し、12万人が居住しています。カタンドゥバは、活気あるサービス産業や家電製品の製造産業により、サンパウロ北部における最も有望な地域経済の中心地の一つになっています。しかし急速に発展する経済の裏で、カタンドゥバでは、**最も価値ある資源の一つである、サン・ドミンゴス川が何十年もなおざりにされてきました。**最近まで、市内ではほぼ全ての下水がこのサン・ドミンゴス川に流されていました。汚染が深刻化するにつれ、両岸周辺の植物は次第に育たなくなっていました。市は早急にこのサン・ドミンゴス川をきれいにし、生き返らせるための解決策を見つける必要がありました。

目的：2009年、カタンドゥバ市はIDBから840万米ドルのソブリン(SG)融資を得て、カタンドゥバ統合開発プログラムという2,600万米ドルの壮大な取り組みへの資金の一部にあてました。同プログラムの目標は**市の緑地とレジャーエリアを拡大し、サン・ドミンゴス川を再生する持続的な解決策を見つけること**でした。

結果：このプログラムを通して、**市の下水処理システムが完成し、下水処理場が建設されました。**今日では、処理場はこの自治体の全下水を処理しています。サン・ドミンゴス川は水質が改善され、その水生生物を維持する能力も向上しました。また、**地域の衛生局**であるカタンドゥバ水衛生管理局(SAEC)の**業務、処理工程、サービスも近代化されました。**SAECはサービス提供の非効率性に悩まされ続けてきましたが、現在では黒字を計上しています。環境面でのメリットに加え、このプログラムは市の重要地区の復旧にも資金提供し、カタンドゥバの住民たちにさらなるレジャーエリアをもたらしました。



融資	カタンドゥバ統合都市開発プログラム (BL-L1171)
分野	都市開発と住宅
融資額	840万米ドル

詳細：
<http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=BR-L1171>

生活水準向上の効果

エクアドル：牛とキロワット

新たな機会を創出する電力

課題：エクアドルの電化地域は近年拡大しましたが、今なお電力サービスを利用できずに生活している人々がいます。毎朝4時、ピチンチャ州プラドのコミュニティの女性たちは、ショールに身を包み、山高帽をかぶり、牛たちを山の放牧地に連れていきます。牛たちは1日に2度搾乳されますが、これは困難で骨の折れる仕事で、またコミュニティには牛乳を冷蔵保存する設備がなかったため、最近までこの仕事はほとんど利益にならないものでした。結果として、重労働の恩恵を受けることなく、生産者世帯は生産した牛乳の一部を廃棄せざるを得ませんでした。さらに悪いことに、加工工場に到着するまで牛乳を新鮮に保つのに必要な冷蔵貯蔵タンクを持っている仲介業者に、その少ない利益の大部分を持っていかれていました。

目的：3,871キロの電線を敷設し、高品質の電力サービスを農村コミュニティと都市部周辺に提供することを目指すプロジェクトに資金提供するため、2012年5月、IDBは4,000万米ドルのソブリン(SG)融資をエクアドル政府に提供しました。

結果：コミュニティへの電力供給のおかげで、またプロジェクトを通して提供された資金と技術協力のおかげで、生産者たちは今では3,000リットルの牛乳を冷蔵できる認定集乳施設を持っています。施設には牛乳の品質を評価する小さな検査室もあります。牛乳を売するのに彼らはもはや仲介業者を頼る必要はありません。そのかわりに、彼らの協同組合が価格を交渉し、牛乳を直接加工工場に販売します。これにより収入が21.5%増えただけでなく、新たな乳製品でさらなるマーケティング活動を開始できる機会を得ることになりました。



融資	エクアドルの農村部および都市部周辺地域の電化プログラム (EC-L1087)
分野	エネルギー
融資額	4,000万米ドル

詳細：
<http://www.iadb.org/en/projects/project-description-title,1303.html?id=EC-L1087>

IADB 資金調達チームの連絡先

ローラ・ファン（資金調達部門ヘッド）

Laura Fan, Head of Funding

lauraf@iadb.org

(202) 623-3772

デイヴィッド・アベンスール

David Abensur

dabensur@iadb.org

(202) 623-3581

アンドレ・デルガド

André Delgado

andred@iadb.org

(202) 623-1381

智美・ディエガス

Satomi Dieguez

satomid@iadb.org

(202) 623-1837

エティエン・ジルー

Etienne Giroux

etienneg@iadb.org

(202) 523-7424

IADB ディスカウント債の価格クォート:

ブルームバーグ端末: IADN <GO> / ロイター端末: IADB

IADB 投資家様向けウェブサイト:

<http://www.iadb.org/investors>

IADB 債券: 社会的責任を果たす投資商品

<http://www.iadb.org/sustainability>

IADB の財務書類:

<http://www.iadb.org/infostatement>

CONDITIONS AND DISCLAIMER

This information is being delivered to a limited number of prospective investors in order to assist them in determining whether they have an interest in the type of securities offered from time to time by the Inter-American Development Bank ("IADB"). By accepting this information, the recipient agrees that it will, and it will cause its directors, partners, officers, employees and representatives to, use the information only to evaluate the potential interest in the securities offered from time to time by the IADB and for no other purpose.

This information has been prepared solely for informational purposes and is not an offer to buy or sell or a solicitation of an offer to buy or sell any security or instrument or to participate in any trading strategy. No representation or warranty can be given with respect to the accuracy, timeliness or completeness of the information, or that any future offer of securities will conform to any potential terms mentioned in this information. If any such offer of securities is made, it will be made pursuant to a definitive offering document, prepared by the IADB, which would contain material information not contained herein and to which prospective purchasers are referred. In the event of any such offering, this information shall be deemed superseded, amended and supplemented in its entirety by such offering document.

The information contained herein does not purport to contain all of the information that may be required to evaluate any purchase of securities and any recipient is encouraged to read the corresponding offering document. Any decision to invest in such securities should be made solely in reliance upon such offering document. Potential investors should also conduct appropriate investigations and consult their legal, accounting and tax advisors in order to make an independent determination of the data contained herein and of the suitability and consequences of an investment in the securities of the IADB.

Because this information is provided solely for general informational purposes and may or may not, at the time of its receipt, remain accurate, timely and complete, the IADB disclaims any and all liability relating to this information, including without limitation any express or implied representations or warranties for, statements contained in, and omissions from, this information. All information should be read in conjunction with the applicable definitive offering document and any applicable amendment or supplement thereto. This document contains or makes reference to various dates, but makes no representation for subsequent events. Additional information is available upon request. Past performance is not necessarily indicative of future results.

本資料に関する条件及び注意書

本資料は、米州開発銀行(「IADB」)としてお取引を期待する、限定された数の投資家の方々に対し、その時々IADBがオファーする各種証券につき、取引なさるかどうかが判断頂く補助の目的で交付されるものです。本資料の受領により、受領者は、その関係者(管理者、共同経営者、職員、従業員及び経営者)が、本資料を、その時々IADBがオファーする各種証券につき、取引なさる可能性を評価する目的にのみ使用なされ、他の目的に使用なされないことにご同意頂いたことと致します。

本資料は、情報としての目的のみのために作成されたものであり、いかなる本行証券又は商品の売買、若しくはいかなる取引戦略への参画についてのオファー又は勧誘を行うものでもありません。本資料の正確性、即時性、完璧性に関し、組織として確証・保証致すものではありません。また、将来におけるいかなる本行証券のオファーも、本資料において言及されている潜在的条件と同一とは限りません。かかるオファーが行われる場合は、IADBにより作成された、最終的なオファー文書に従って行われます。当該オファー文書は、本資料に含まれない重要情報を含み、購入者の名称が言及されます。かかるオファーの結果、本資料の全ての情報は、オファー文書によって置換、修正、補完されるものとみなします。

本資料において、いかなる本行証券に関しても、その購入の判定に必要な全ての情報についてまで包摂することは意図されておりません。全ての受領者の方々におかれては、個々の本行証券に関連するオファー文書をお読み下さることをお勧め致します。本行証券への投資に関しては、いかなるご判断も、かかるオファー文書にのみ依拠して行って頂くべきです。さらに、潜在的な投資家の方々は、かかるオファー文書におけるデータ及びIADBの証券への投資への適合性、当該投資が及ぼす重大性に関して、独立した立場でご判断頂くため、適切な調査、及び法律・会計・税制のアドバイザーへのご相談をなさるべきです。

本資料は、一般的な情報としての目的のみのために提供されるものであり、その受領時点において、正確性、即時性、完璧性を備える場合も、そうでない場合もあり得ます。このため、IADBは、本資料に関連するいかなる責任をも否認致します(当該「責任」の中には、本資料における記述、又は記載されていない事柄に関しての、組織として確証・保証のいかなる表明又は暗示にかかる責任も、限定なく含まれます)。本資料の全ての情報は、該当する最終的なオファー文書とともに、当該オファー文書により適用される修正、補完を併せ、ご理解頂くべきものです。本資料は様々な期日を含み、あるいは言及しておりますが、実際にその期日に記載事象があることを組織として確証致すものではありません。ご依頼下されば、追加的な情報もご提供できます。過去におけるパフォーマンスは、必ずしも将来の成果を示すものではありません。

この投資家様向け資料2017は、英語版が正本ですが、非公式の仮訳による日本語版を、便宜に資するために作成致しております。翻訳には細心の注意を払っておりますが、仮に、日本語版と英語版とで相反する箇所があります場合は、正本たる英語版の内容が優先することにつきご諒承下さい。

THANK YOU!

